

「未来へつづく世界」の実現のために、お買い物を通じて私たちができること

エスディーゼーズ

SDGsとエシカル消費

持続可能な開発目標

誰かの笑顔につながるお買い物

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で「エスディーゼーズ」と読み、日本語では「持続可能な開発目標」と表現されます。2015年9月国連において「今、全世界が取り組むべき課題」として採択された目標で、これは発展途上国・先進国に関わらず、世界中全ての人々がめざすべきゴールです。「誰一人取り残さない」社会の実現をめざし、今現在世界で生きる人々だけでなく、何世代も先の人々が、この地球で人間らしく生活し続けられるために必要な17の目標が掲げられています。



1 貧困をなくそう
・こども食堂への支援
・フードバンク、フードドライブ取り組み

2 飢餓をゼロに
・レッドカップキャンペーン

3 すべての人に健康と福祉を
・福祉事業、介護食医療食
・ピンクリボン運動
・きらめきくらしのサポート

4 質の高い教育をみんなに
・組合員活動
・消費者市民社会づくり活動

5 ジェンダー平等を実現しよう
・男女共同参画の取り組み

6 安全な水とトイレを世界中に
・コアノンスマイルスクールプロジェクト

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
・再生可能エネルギーの開発、利用

8 働きがいも経済成長も
・ワークライフバランスの推進
・子育て支援の取り組み（きつず）

生協はSDGsに関わる課題に積極的に取り組んでいます

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
・リサイクルの取り組み推進

10 人や国の不平等をなくそう
・フェアトレード商品の普及

11 住み続けられるまちづくりを
・地域見守り活動・被災地支援活動
・生活支援事業（ハーツ便、お買物バス、食事宅配）

12 つくる責任つかう責任
・環境配慮商品
・エシカル消費の浸透
・安全安心のコープ商品

13 気候変動に具体的な対策を
・温室効果ガス削減の取り組み

14 海の豊かさを守ろう
・MSC、ASC商品の普及

15 陸の豊かさを守ろう
・FSC商品の普及
・レインフォレストアライアンス商品普及
・地産地消、産直・レインボーファーム

16 平和と公正をすべての人に
・障害者雇用の取り組み（ほのぼのハーツ）

17 パートナリシップで目標を達成しよう
・地域とのネットワーク連携

県民せいきょうはエシカル消費を推進します

「エコ」「もったいない」「おたがいさま」などのちょっとした心がけと「できる範囲でよりよい選択をしよう」という思いを持ち続けることそれが、エシカル消費のはじめの一歩です。

ふつうのお買い物
おいしい 安い
かわいい 便利
自分のため

お買い物に「エシカル」な視点をプラス！
エシカルなお買い物
地域 環境
社会 人
誰かのため

私たち生協はエシカル消費を4つの視点で進めていきます／

お買い物でもし世の中を良くできたら

地域
豊かな地域を作り出せたら

環境
地球の「環境」を守り続けることができたなら

社会
公正な社会の仕組みが作り出せたら

人々
「人々」の「生きる」を支えることができたなら

今までも、地域や環境、社会や人々への配慮を様々な形にしてきたコープ商品。商品を選択することが環境や社会への貢献につながる「エシカル消費」に関わる取り組みを、積極的に進めていきます。

コープの宅配エシカルポイントセール
※詳しくは裏面をご覧ください。



※チラシはイメージです

